

# 楽しい仲間たち

## 八女作業所吟詠クラブ



私たちのクラブは、八女市本村に設立された精神障害者の福祉施設「八女作業所」のなかで通所し活動しているグループです。

八女作業所は昭和58年に八女市社会福祉会館の2階に開設した障害者福祉施設です。昨年8月に施設が手狭となったために現在の場所に移転しました。

平成19年に社会福祉法人ハイジ福祉会に法人化し、主として精神障害者の社会復帰のための就労支援を行っています。現在25名の障

害者が通所して作業訓練を行っています。作業内容は公共施設の清掃やタオル、雑草、雑穀米、靴下等の袋詰めなどです。作業の合間には宿泊研修、社会体験、料理等の実習、学習会、吟詠の練習などを行っています。

吟詠の練習は週に1回全員で力いっぱい声を出して練習、時折地域で発表会をしています。一度作業所に来てみませんか。お仕事もお受けします。

☎0943-23-1747

飽食の時代：健康志向が高まる一方、若年者の自殺が増えています。親に暴力を振るう、キレやすいなど、子供たちの「心」にねじれが生じているのも事実です。これは毎日の食生活と密接にかかわっている事をご存知ですか。食事が成長に与える影響はとて大きいのです。「偏った食事をしていますか?」「1人で食事をしていますか?」「食事を抜いていますか?」「来る5月9日、(社)八女青年会議所では月度例会を一般



講師 佐藤 弘氏

も野球部に入り、高校・大学で活躍する選手も多数とのことで、中には16年間球技を続けているOG(中村早織さん、日本女子ソフトボールリーグ現役選手)もいる。時々訪れる卒業生達と自宅を酒を飲みながら立派な大人に成長した姿を見るのが一番嬉しいと柔和な顔がほころぶ。

これからも西牟田ジャガーズの監督として、子ども達の健全育成に貢献されていくのは間違いない。最後に、「影で尽くしてくれた奥さんに一番感謝している」と照れながら言われた言葉と「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ」と自信満々に言われた言葉が印象的だった。

H・N

「開業は故郷でと決めていました。お互い寮生活で早くから離れて生活していたため、同じ目標に向かって兄弟一緒にやるのは自然の成り行きでした。」

三人共整骨院の世話になった。引退後は傷ついた選手達の力になろうと東京で修業。

「開業は故郷でと決めていました。お互い寮生活で早くから離れて生活していたため、同じ目標に向かって兄弟一緒にやるのは自然の成り行きでした。」

三人共気が優しく力持ち。頂点を極めた者のみが持つオーラさえ感じさせる好青年。三兄弟のパワーは新八女市にも活を入れてくれそうです。

秋田整骨院 八女市亀甲(西短高グラウンド西南角)

☎0943-24-9620

No.19  
2010

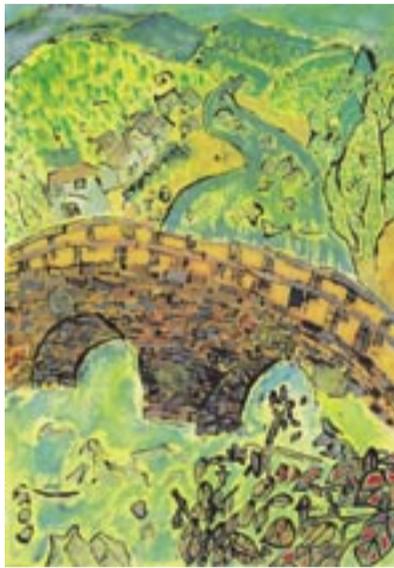
# 世界子ども愛樹祭コンクール

主催：NPO世界子ども愛樹祭コンクール・コスモネットの許可を得て表彰作品を紹介しています

【絵画の部】

## 林野庁長官賞

福岡県八女市  
川崎小学校 4年  
橋山 美幸



桜が咲き誇る西牟田小のグラウンドで、子どもたちと白球を追いかけ汗をかき、あるときは励まし、あるときはやさしく教え、野球を通して子どもたちに責任感と自立心を指導される馬場節夫さん(70歳)。趣味は、野球と畑仕事というアウトドア派です。小麦色に日焼けした顔はこれまでの豊かな人生経験を物語ります。八女工業高校卒業後、西鉄電車の運転士を勤めながら、筑後市議として20年間、市民のために尽くされています。その間も少年野球の指導は休むことなく続け、現在に至っています。

創部当初からの指導方

【詩・作文の部】

## 西日本新聞社賞

福岡県八女市  
黒木西小学校 3年  
倉ノ下 萌香



じいちゃん家の前に大きなサクラの木がある  
真つ黒くてゴツゴツしている  
私よりも父さんよりもずっと大きい  
私が生まれたころにはもうあったな  
お母さんが子どものころにもあったさうだ  
いったい何さいなんだろう  
春になるとかならずうすいピンク色のきれいな花をたくさんさかせる  
どうして春つて分かるのかな  
だれかが教えてくれるのかな  
そんな花をさかせるサクラの木を見て私は毎年春だなあと感じる事ができる

## 輝く人



針「挨拶、感謝、責任、明るく楽しくやりぬくこと」がぶれることは無い。「今時の子どもはとよく耳にしますが、子どもの姿は親の鏡ですよ!」と迷うことなく言われます。

挨拶やかたづけすらうまく出来なかつた子どもが、一年もすると変わりますよ。試合に勝ち負けは当然ありますが、両方経験することで嬉しさや悔しさ、またチームメイトや他のチームの子どもたちとの交流、親や周りの人への感謝の気持ち芽生え心豊かに成長してくれます。試合の場は「心地良い緊張感」、練習の場は「楽しむ時間」で厳しい練習は皆無とのこと。大半は中学校に進学して

も野球部に入り、高校・大学で活躍する選手も多数とのことで、中には16年間球技を続けているOG(中村早織さん、日本女子ソフトボールリーグ現役選手)もいる。時々訪れる卒業生達と自宅を酒を飲みながら立派な大人に成長した姿を見るのが一番嬉しいと柔和な顔がほころぶ。

これからも西牟田ジャガーズの監督として、子ども達の健全育成に貢献されていくのは間違いない。最後に、「影で尽くしてくれた奥さんに一番感謝している」と照れながら言われた言葉と「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ」と自信満々に言われた言葉が印象的だった。

H・N

## 頑張れ! 秋田三兄弟



「高校時代お世話になった西短ラマーメンのおぼちゃんや地元の人たち、友人、先輩、後輩に20年ぶりの私たちをあたたかく迎えてもらって嬉しかったですね」整骨院は四月二日開院。7名のスタッフが年中無休で患者さんの体のケアに当たっている。

スポーツに打ち込んでいて得したことを二つ。先日車に巻き込まれ自転車は大破しましたが体は無意識に反応して無事でした。自然と受身の型をとっていたのだと思います。又卒業後ALSO K(柔道の塚田とレスリングの吉田のCM)に入社しました。学生時代と比べて実社会は何とかなるだろうと思いましたが、子どもたちに声をかけていますが挨拶に慣れていないのか元気のいい返事が返ってきません。もつと地域で子どもを見守り育てる環境をつくれたいと思います。そして柔道の底辺拡大にも貢献したいと思っています。

三人共気が優しく力持ち。頂点を極めた者のみが持つオーラさえ感じさせる好青年。三兄弟のパワーは新八女市にも活を入れてくれそうです。

秋田整骨院 八女市亀甲(西短高グラウンド西南角)

☎0943-24-9620